

03-2 保護者の方の教育活動の振り返り(ご意見・ご要望)のまとめ

主なご意見	学校教育の充実に向けて
○時折いろいろあるようだが日々を積み重ねて成長している。学校が楽しいと話すのをうれしく思う。 ○毎日楽しく過ごす事ができている。 ○学校へ行くのがとても楽しみのようで、とてもうれしく思う。 ○子どもの成長が著しく変化し、いろんな意味でたくさんの方の手の中で色々学び、触れ合い成長していることをうれしく思う。学力もついていると思う。本当に感謝している。 ○朝のあいさつ運動や登下校の見守りなど学校と 保護者、地域の連携がとても良く、子どもたちも安心して学校生活が過ごせる。 ○6年間の小学校生活をこの大野小学校でしっかり学び、楽しい生活を送り、成長させていただいた。友達とのトラブルもあったが、それもこれからの社会へ出ていくための経験だったと思う。残り少なくなった小学校生活を楽しく過ごしてくれとうれしい。 ○これからも一人一人の児童にこまめに対応していただき、過ごしやすい学校環境を提供してほしい。 ●授業参観時、教室に入るスペースがなく、廊下で見える場合、窓が閉まっているときがあり、様子が見えないことがある。 ●人の家に遊びに行く際のきまり事を明確にしてほしい。勝手に部屋に入ってきたり、「おじゃまします。」「おじゃましました。」「こんにちわ。」「ありがとうございます。」などあいさつのできない子が多い。家の庭で破損、散らかしもあり、困ることがあった。 ●学校から台風や大雨などメール連絡が遅い時があった。 ●校庭の木が電線にかかっているのが少々不安である。 ●漢字の書き順を間違えて覚えてしまっている。先生に指導してもらおう方が、本人が受け入れる。時々見てもらおうと助かる。 ●子どもたちの自転車の乗り方がとても気になる。乗る範囲などは、各家庭での判断に任せてあるが、目安としてのガイドラインは示してもいいのではないか。 ●アンケートなのに名前を書くのはどうかと思う。学年まではいいと思うが。 ●最近よく友達関係のことで悩んでいる。 ●宿題や家庭学習をして、夕飯食べて等していたらすぐ9時の寝る時間になり、本をじっくり読む時間がとりづらいので、本を読むのが宿題というふうに少し時間をつくってもらおうと読みやすい。 ●学級懇談会の時に、子どもを預かっただけだと懇談会に参加しやすくなると思う。 ●入学から1学期の間だけでも1年生だけで下校することがない方がよいのではないかと思います。 ●トイレを洋式に改装していただきたいと思う。和式はとてもやりにくいようだ。 ●通学距が長距離なので、できるだけ金曜日の荷物を少なくしていただけるとありがたい。両手がふさがっていて、転んだときに顔からつつこんで顔にけがをして帰ってきたことがあった。	○一人一人の児童のよさと個性を認め、ほめ、励ましなが、今後も児童一人一人が、学校、学級の集団の中で生き生きと輝き、自分の資質・能力を伸ばしつつ、楽しい学校生活が送れるよう取り組んでまいります。 ◇今後も朝のあいさつ運動、登下校の見守り等、保護者や地域の方々と連携・協力して取り組んでいきます。 ◇今後も、一人一人の児童に教育的愛情をもって、丁寧適切に指導し、児童が生き生きと生活できる学校づくりを行います。 ◇授業参観の時は、季節に応じた室温を考え、出入口や窓を開け、参観しやすいようにしていきます。 ◇今後も、玉名学「礼節」や朝の会、帰りの会の時間に友達の家を訪問するときのマナーについて指導していきます。ご家庭でもその場で、その都度ご指導をお願いいたします。 ◇今後も、台風や大雨など、情報を収集し、状況を確認しながら、適切にメール送信をしていきます。 ◇学校でできないところは、玉名市教育委員会、九州電力等に依頼し、適切に処理していきます。 ◇漢字の書き順については、きちんと指導していきます。一回では身に付かないので、繰り返し指導していきます。 ◇今後も、自転車の乗り方等について、朝の会、帰りの会等で安全指導をしていきます。PTA役員会等で話し合いを行います。 ◇課題等に対して、適切に対応ができますように「教育活動の振り返り」として保護者の方のご意見等を記名式でお願いしています。ご理解とご協力をお願いいたします。 ◇相談をしやすい雰囲気を作り、児童の相談を受け止め、解決できるように指導・支援を行っていきます。 ◇読書週間・月間を設定し、期間を決めて、家庭学習で読書をするようにします。 ◇児童の安全確保のため、学級懇談時等には、児童は、できるだけ学校に残らないようにしています。どうしても難しい場合は、相談の上、図書室で静かに過ごしてもらうこともあります。 ◇入学して1か月は、2年生と一緒に下校しています。1年生だけの下校ができるだけ少なくなるようにします。 ◇現在、すべてのトイレに必ず一つは 洋式トイレがあります。教育委員会と相談して、少しずつ数を増やしていくかを検討します。 ◇今後も、少しずつ、計画的に持ち帰るようしたり、時間割を工夫して持ち帰る荷物を少なくしたりしていきます。